

神が人となって

2021年12月12日

ルカの福音書 1・26～56
マタイの福音書 1・18～25
ピリピ人への手紙 2・6～8

序：この世の宗教 = 人（または神に創造された何か・被造物）が神になり上がる
イエス・キリスト = 神であられる方が、自らを低くして、人間・しもべに
ピリピ 2・6～8

降誕 = 初臨（罪人の贖いのため・救い主）
再臨 = ①空中（教会の携挙のため・救い主） ヘブル 9・28
②地上（この世とすべての不信者のさばきのため・審判者）

天使の墮落（悪魔・悪霊）
天地創造～人間の墮落（罪と死が入った・全人類）～預言者～降誕～十字架・復活

昇天～聖霊降臨～教会～再臨（二重）～先年王国～最後の審判～御国

I. 神の御計画

(1) 預言（旧約）と成就（新約）

やがて来られる救い主 / すでに来られた救い主
ともに信じて救われる

(2) 時が満ちて

時は神が決めておられる 永遠の昔から（神にとっては悠久の今）

(3) 独り子を世に遣わす

敵のところに、敵を救うために、身代わりとなつていのちをささげるため
解決はたった一つ（神の義と愛の両立／満足）

(4) 罪人を救うだけではなく、生かす

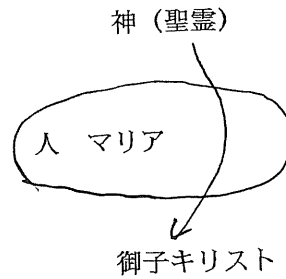
新生のいのち 聖霊の導き・力
生きる目的（神の栄光・神に喜ばれる生活）

(5) 教会（キリストの花嫁）を建て、天に迎える

II. キリストの降誕（救いの御業の始まり）

(1) 神（聖霊）が父
処女マリアが母

二性一人格



(2) 御使いガブリエルが神に遣わされて告知

(1) マリアに

(2) ヨセフに

① 聖霊による懐妊（不品行の結果ではない）

② 生まれる子は神の御子・救い主

③ その名をイエスとつけよ

④ 神の御計画の実現のために用いられる当事者
生み、養育、保護

⑤ 神の恵み・榮譽 ⇔ 恥辱

(3) マリア・ヨセフは、告知を信じ、受け入れ、それぞれに従順した
神の主権
人の従順

(4) ほかの神に従う者への励まし・喜び
エリサベツ（6ヶ月違い 預言者バプテスマのヨハネをみごもった）
神の奇跡

III. 結び

私たちは主イエス・キリストの初臨と再臨の間の時代に生かされている
すでに来られた救い主を信じ、救いの証印である聖霊を受けた（内住）
神の御計画の中で、使命、目的、役割が与えられている
神の方法で、実現する
私たちに求められているのは、神への信頼と従順
すでに始まっている救いだが、まだ救いの完成の途上
しかし、神の約束はその通りになるので、すでに成就したものも同然
「すでに」と「未だ」のはざま、イエス・キリストの御降誕に感謝したい
このよい知らせを周囲の人々に知らせたい 何とかして伝えよう
時は縮まっている 機会はいつでもあるわけではない
「神に栄光、地に平和」と歌って